



ユネスコスクール便り

No.97

令和2年11月24日
大牟田市I社コスクール
担当者通信

つながりを大切にし、
かかわりを深める児童生徒の育成



※ 前号 No96 『ユネスコスクール・SDGs/ESD 実践交流会 開催! ①』の続きです

及川先生の講演終了後、環境省環境副大臣の笹川博義様よりご挨拶をいただき、大牟田市のESDの取組と先生方への熱いエールを送っていただきました。

分科会では、福岡教育大学教授 石丸 哲史 先生、東京大学大学院教育学研究科附属海洋教育センター主幹研究員 及川 幸彦 先生、同特任研究員 嵩倉 美帆 先生、奈良教育大学准教授 中澤 静男 先生を講師に、「未来につなげよう!わたしたちのふるさと」「海洋教育」「持続可能なまちづくり」「地域ESD学びあいフォーラム」の4つのテーマで、オンラインも活用しながら全国の実践を交流しました。



第一分科会

テーマ「未来につなげよう! わたしたちのふるさと」

新居浜市立船木中学校、白川小学校の二校の実践発表があり、石丸先生から、子どもが本気でSDGsに向かうには社会の持続不可能性と直面することが必要であることや子どもがSDGsに粘り強く、調整をくり返しながら取り組む姿を評価したいということをご指導いただきました。

実践発表 新居浜市立船木中学校 教諭 濟川 貴先生

実践発表 白川小学校 主幹教諭 濱口 一昭 先生

指導助言 福岡教育大学 教授 石丸 哲史 先生



第二分科会

テーマ「海洋教育」

沖縄県の竹富町立上原小学校とみなと小学校の二校の実践発表があり、嵩倉先生からは、結果的にESDとなるための子どもの体験の重要性について、及川先生からは、体験的、系統的な特長をもつ二校の実践の価値について、それぞれご指導いただきました。

実践発表 竹富町立上原小学校 校長 居原田 晃 先生

実践発表 みなと小学校 主幹教諭 下地 徹 先生 教諭 石橋 剛志 先生

指導助言 東京大学大学院教育学研究科附属海洋教育センター 主幹研究員 及川 幸彦 先生、特任研究員 嵩倉 美帆 先生



第三分科会

テーマ 「持続可能なまちづくり」

橘中学校、明治小学校の二校の実践発表があり、中澤先生から、「ソマティックマーカー仮説(意思決定には情動的な身体反応が信号を提供する)」に基づいたESDに関する学習の進め方、価値観の育て方についてご指導いただきました。

実践発表 橘中学校 教諭 家永 健三 先生

実践発表 明治小学校 教頭 宮田 久美子 先生 主幹教諭 杉本 朱美 先生

指導助言 奈良教育大学次世代教員養成センター 准教授 中澤 静男 先生



第四分科会

テーマ「地域ESD学びあいフォーラム」

福岡 NGO ネットワーク事務局長の原田君子様、NPO 法人くすの木自然館代表理事の浜本奈鼓様、公益財団法人「肥後の水とみどりの愛護基金」常務理事の大野芳範様から、それぞれの活動について報告があり、北九州ESD協議会運営委員長の日高京子様より指導助言をいただきました。

